

昭和50年（1975）、城陽市芝ヶ原遺跡で角錐状石器やナイフ形石器などが出土しました。これが城陽における旧石器のはじめての発見であり、歴史のはじまりともいえます。

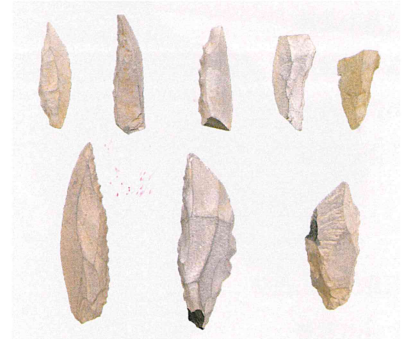
後期旧石器時代とは、約3万8千年前から1万6千年前までつづく時代を指します。当時のヒトは、1ヶ所に定住せず、動物を狩る生活を送っていました。また、石器作りに適した石材を求めて移動もしていました。この時代は、私たちが暮らす

今とは全く異なる自然環境であり、すでに絶滅してしまった動物たちもいました。今回の展示では、城陽市が位置する京都盆地の資料を中心に後期旧石器時代の姿の一端を紹介します。

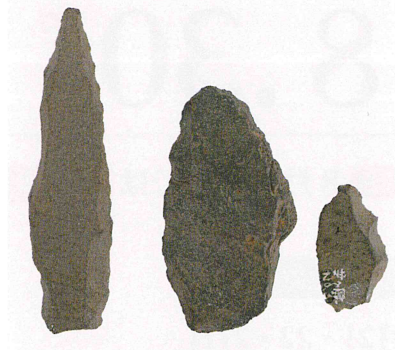
この夏、はるか昔の京都にタイムスリップしてみませんか。



中臣遺跡出土石器  
((公財)京都市埋蔵文化財研究所蔵・提供)



今里遺跡出土石器  
(長岡京市教育委員会蔵)



芝ヶ原遺跡出土石器  
(城陽市教育委員会蔵)

◆◆◆◆◆ 関連事業 ◆◆◆◆◆

**第97回文化財講演会(資料館友の会共催)**  
**「旧石器時代の暮らしとその時代背景」**

日 時：7月26日(日) 13:30~15:00(13:00開場)  
場 所：文化パルク城陽 第3会議室(西館3階)  
講 師：鈴木忠司氏  
(元京都府京都文化博物館学芸員)

定 員：40名  
参加費：無料  
申 込：7月19日(日) 10:00から電話申込

**石器製作実演&石器でモノを切ってみよう!**

日 時：8月1日(土) 13:30~15:00  
場 所：資料館工作室前(西館4階)  
講 師：森川実氏  
(奈良文化財研究所都城発掘調査部考古第二研究室長)

定 員：10名  
参加費：無料  
申 込：7月25日(土) 10:00から電話申込

**ギャラリートーク**

日 時：8月16日(日)  
23日(日)  
30日(日)  
いずれも14:00~15:00  
場 所：特別展示室(西館4階)  
参加費：無料(観覧料必要)  
申 込：不要

- 開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休 館 日 月曜日(祝休日の場合は開館)  
祝休日の翌日(土・日曜日の場合は開館)  
12月28日~1月4日
- 観 覧 料 おとな 200円(140円) / 小・中学生 100円(70円)  
<団体料金>おとな 160円(110円) / 小・中学生 80円(50円)  
※団体は20名様以上  
※( )内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館観覧料  
<次の方は観覧料が免除されます>  
★城陽市内在住の65歳以上の方 ★城陽市内在住の小・中学生  
★城陽市内在住の身体障害者手帳等をお持ちの方  
★城陽市外の小・中学校の団体観覧(ただし、児童・生徒のみ)

**出土遺物を3Dで見よう!**

常設展示室に設置のQRコードをお持ちのスマートフォン等で読み取ると、文化財の3次元コンピュータグラフィックスが見られます。

**資料館マスコット「ごりごりくん」**

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

開館カレンダー ●印は休館日 ★印は観覧無料	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4							1			1	2	3	4	5
	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
26	27	28	29	30	31	7	23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			9	
								30	31												